

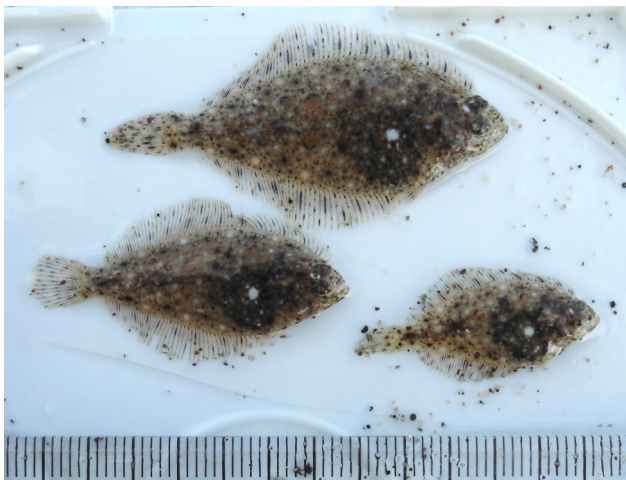
## これまでと異なるイシガレイの分布

### ■例年と異なる河口と水門付近の全長

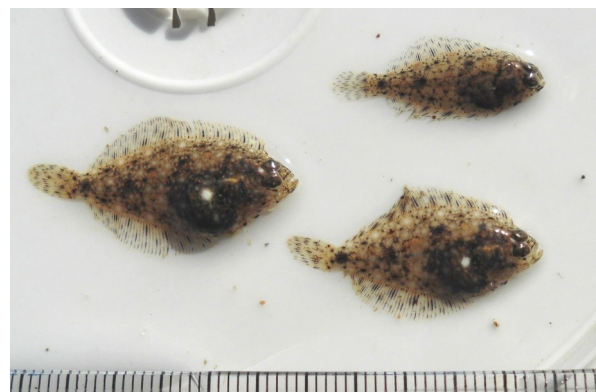
これまでの調査でイシガレイ稚魚の全長は、河口で採集した個体が導流堤の水門付近で採集した個体より小型の傾向があった。しかし、今回の調査では河口で採集した個体(Fig.1)の平均全長が、水門付近で採集した個体(Fig.2)より大きかった(Table.1)。全長2.5cm以下の個体が水門付近で多く採集されており、何らかの理由で、小型の個体が河口を経由せず水門付近へ移動したと思われる。潟湖内では、全長7.5cmの個体(Fig.3)を1匹採集した。

| 全長      | 1.5cm | 2.0cm | 2.5cm | 3.0cm | 3.5cm | 4.0cm | 4.5cm | 7.5cm | 2/23<br>平均 | 3/21<br>平均 | 4/22<br>平均 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|------------|------------|
| 河口(匹)   | 1     |       | 6     | 6     | 3     | 2     | 2     |       | 2.0cm      | 1.6cm      | 3.1cm      |
| 水門付近(匹) |       | 5     | 10    | 8     | 4     | 1     | 1     |       | 2.2cm      | 2.3cm      | 2.8cm      |
| 潟湖内(匹)  |       |       |       |       |       |       |       | 1     |            | 4.0cm 1匹   | 7.5cm 1匹   |

(Table.1 採集した稚魚の全長と数・平均全長)



(Fig.1 河口で採集した稚魚)



(Fig.2 水門付近で採集した稚魚)



(Fig.3 潟湖内で採集した稚魚)

### ■多くの稚貝

河口では、多くの稚貝が網に入った(Fig.4)。アサリ、ソトオリガイが見られ、これから干潟で成長していくのであろう。

(Fig.4 河口で採集した稚貝)

